

# セーフコミュニティ かめおか

## けがや事故を予防しよう



Vol.27 平成 29 年 10 月号

### セーフコミュニティとは

セーフコミュニティ(SC)とは、WHO(世界保健機関)が推奨する「けがや事故などは偶然の結果ではなく、予防することができる」という理念に基づいて、体系だった方法によって、地域社会全体が協働で安全安心に取り組んでいるコミュニティのことで、亀岡市は国内で初めてSCの認証を取得しました。

亀岡市では、市内で発生しているけがや事故の現状及び課題などから、自殺、高齢者の安全対策、交通安全対策、防犯、スポーツの安全対策、乳幼児の安全対策の6つの対策委員会を設置し、市民の皆さんとともに安全・安心なまちづくりを進めています。

### 2つの市民参加型プロジェクトがスタート

安全安心なまちづくりに向けて身近な取り組みを

9月21日から「秋の全国交通安全運動」がスタートしたことに併せて、安全走行の輪を広げる「セーフティドライブプロジェクト」とドライブレコーダーでまちな見守りを行う「まち・レコプロジェクト」の運用開始に伴うスタート式を行いました。

スタート式では、市民ボランティアの方や亀岡市と見守りに関する協定を締結している企業等にプロジェクトのシンボルマークステッカーを車に貼っていただき、パトカーと一緒に市内の啓発走行を行いました。

両プロジェクトについては、随時ご協力いただける方を募集していますので、市役所自治防災課（連絡先は裏面）までご連絡ください。

(市役所のホームページからも応募いただけます。)



<セーフティドライブ>



QRコードからも応募できます



<まち・レコ>



### ゲートキーパー養成研修を開催

相手の気持ちや感情を理解し、配慮した行動を心がけましょう

9月7日、市役所の職員を対象にゲートキーパー養成研修を開催しました。

ゲートキーパーとは、自殺の危険サインに気づき、適切に対応（話を聞くなど）ができる人のことで、自殺対策委員会では取組の一つとして、ゲートキーパーの養成を進めています。

講師には、京都府精神保健福祉総合センターの土田英人所長を招き、悩みを抱えている人には「相手の気持ちに共感し安心させてあげることが大切」というような具体的なサポート方法をお話しいただきました。



## セーフコミュニティの再々認証・セーフスクールの再認証に向けた事前審査を実施します

11月27日(月)～12月1日(金)

亀岡市では、平成20年に国内で初めてセーフコミュニティの認証を取得して以降、安全安心なまちづくりを推進する取り組みを継続して行ってきました。

今年度は、平成30年のセーフコミュニティ再々認証、セーフスクール再認証に向けて、11月27日(月)～12月1日(金)の日程で海外から審査員を招き事前審査を実施します。

審査では、各対策委員会や小学校、保育所等が取り組みの内容や成果を発表し、審査員から認証取得に向けたアドバイスや指導をいただく予定です。

セーフコミュニティとセーフスクールの取り組み内容を確認いただく良い機会となりますので、皆さんもぜひお越しください。

セーフコミュニティ	セーフスクール
<p><b>ところ：亀岡市役所 1階市民ホール</b></p> <p><b>11月27日(月)</b> 16:00～17:30 概要説明</p> <p><b>11月28日(火)</b> 10:00～11:00 サーベイランス委員会 11:15～12:15 乳幼児の安全対策委員会 13:45～14:45 交通安全対策委員会 15:00～16:00 防犯対策委員会</p> <p><b>11月29日(水)</b> 8:30～9:30 活動視察 (京都学園大学体育館) 10:30～11:30 自殺対策委員会 13:00～14:00 スポーツの安全対策委員会 14:15～15:15 高齢者の安全対策委員会 16:10～17:10 審査員講評</p>	<p><b>ところ：各取組小学校・保育所(園)</b></p> <p><b>11月30日(木)</b> 9:20～12:00 曾我部小学校 13:30～14:00 市立保育所概要説明 (東本梅保育所) 14:00～15:00 東本梅保育所 15:30～16:30 本梅保育所</p> <p><b>12月1日(金)</b> 9:20～10:20 川東保育所 10:50～12:30 亀岡あゆみ保育園 14:00～15:00 第六保育所 16:00～17:00 審査員講評 (市民ホール)</p>
<p>参加費：無料      申し込み：当日受付</p>	

# インターナショナルセーフスクール

安全で安心な学校・保育所・保育園づくり

## セーフスクールとは

体と心のけがやその原因となる事故、いじめ、暴力を予防することによって、安全・安心な学校や保育所づくりを進める活動がインターナショナル・セーフスクール(ISS)です。

亀岡市立曾我部小学校、社会福祉法人<sup>ほうじょうかい</sup>倣襲会亀岡あゆみ保育園、亀岡市立保育所8カ所(本梅、東本梅、川東、中部、東部、第六、別院、保津)がISS認証を取得し、現在も取り組みを進めています。

## 自分のからだを知り、自分でからだを守る！

曾我部小学校のISS子ども講演会

9月30日、曾我部小学校でセーフスクールを学ぶ子どもたち自身の安全力を育てていくことを目的として、ISS子ども講演会を開催しました。

第1回は校医であるふくしま内科醫院院長 福島達夫先生を招き、「手洗いやうがい大切さ」というテーマで、病気を予防する規則正しい生活の大切さについて講演いただきました。

また事前に子どもたちは「からだの疑問」について考え、「どうして身長が伸びるの?」「なぜ緊張するの?」などの質問を先生に投げかけ、楽しくからだの仕組みを学びました。



## 横断歩道を安全に渡りましょう

亀岡あゆみ保育園の交通安全教室

10月4日、亀岡あゆみ保育園で交通安全教室が開催されました。

保育園の先生の楽しい寸劇を交えて、信号の意味や道の飛び出しの危険性を学びました。園児たちは先生のお話に興味いっぱい参加していました。

寸劇の後は、運動場で亀岡警察署や地域交通安全活動推進委員の皆さんとともに、横断歩道の正しい渡り方について、実際に体験する中で身に付けました。



## 保育所内の危険な場所をお知らせします

東部保育所の保護者会活動

東部保育所では、保育所内の危険な場所を子どもたちに知らせる看板を保護者会で作成しました。もともと紙で表示してあったものを、「ずっと使えるものに」と看板として作り直しました。

材料費の支援やデザインを保護者会が担当し、デザインは子どもたちが目にして楽しいものを考え、キャラクターを入れるなど様々な工夫をしました。

保護者も一緒に保育所の安全を考えることにより、保育所全体で「安全安心な保育所づくり」を目指しています。



## 元気いっぱい！「交通安全宣言」

中部保育所が秋の全国交通安全運動スタート式に参加

9月21日、「秋の全国交通安全運動スタート式」がガレリアアカメおかで開催され、中部保育所の年長児が参加しました。

園児たちはオープニングで太鼓演奏を披露し、スタート式に花を添えました。

また最後には、参加していた大人たちに向けて、「道を渡る時は、信号があるところや横断歩道を渡ります！」と身振り手振りを加えて元気よく「交通安全宣言」を行いました。



## おじいちゃん・おばあちゃんも交通事故に気を付けてね！

東本梅保育所の祖父母参観

9月8日、東本梅保育所で祖父母参観を実施しました。

その中で亀岡警察署と連携し、園児の安全だけではなく、祖父母の皆さんにも交通事故に気を付けてもらおうと交通安全教室を開催しました。

セーフスクールでは、保育所内や子どもの安全だけでなく、地域の安全も考えた活動を展開しています。

